サポセンニュース (第8号)

知多市更生保護サポートセンター

第70回"社会を明るくする運動"

~犯罪や非行を防止し,立ち直りを支える地域のチカラ~



■"社会を明るくする運動"とは?

"社会を明るくする運動" ~犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ~は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、令和 2年で 70回目を迎えます。

■地域のチカラが犯罪や非行を防ぐ

テレビや新聞では、毎日のように事件(犯罪)のニュースが報道されていますが、安全で 安心な暮らしはすべての人の望みです。犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいので しょうか。取締りを強化して、罪を犯した人を処罰することも必要なことです。しかし、立 ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない 家庭や地域づくりをすることもまた、とても大切なことなのです。

立ち直りを支える家庭や地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域の

すべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。"社会を明るくする運動"では、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

■知多市での取り組み

令和2年度はこの運動が始まって記念すべき70周年ですが、新型コロナ感染拡大予防のため街頭広報活動などができません。また、知多市制50周年と併せ7月5日に知多市勤労文化会館において「君の笑顔に会いたくて」の記念上映会を開催予定でしたが、こちらも中止となりました。

こうしたなか、知多市内中学校生徒に 「第70回社会を明るくする運動」の 標語とポスターを募集し審査しました。

【最優秀賞】

●ポスター部門旭南中学校 3 年新海美岬さん、

●標語部門

東部中学校3年佐藤亜佑美さんの "考えて 私もあなたも 同じ「人」" 知多中学校1年二之宮里香さんの "おはようの 言葉がつなぐ 明るい輪" 旭南中学校2年越場厘乃介さんの "あいさつで 笑顔彩る 心の花壇" 以上3名です。



市民各自がこの運動を理解し、知多市を安心安全な住みよい街にしましょう。